

充当割合:政務活動 のみ全額充当

議会活動報告

広報部数 呉屋宏版 (35,000 枚) ポスティング (15,000 枚)

残 20,000 部(ポスティング・送付・会議等配付用)

領 収 証

No 015751

令和 5 年 3 月 31 日

沖縄県 自民党 様

下記の金額正に領収致しました。

AYM 株式会社 エイムプランニング  
〒901-2212 沖縄県宜野湾市高田町1丁目1番6号  
TEL (098) 8976-3060  
FAX (098) 0-6317873

合計金額 ￥ 646,250

品 名	数 量	単 価	金 額
議会活動報告新聞	35,000部		427500
デザイン料	1式		30000
ポスティング料金	15,000部		120000
小 計			627500
消費税			18750
合 計			7646250

◎毎度有難うございます。



現金 売掛	受領者 ご署名	担 当
----------	------------	-----

印刷代 ポスティング 込み 646,250 円

充当割合:政務活動 のみ全額充当

広聴広報費

議会活動報告 (呉屋 宏版)

振込金受取書 (兼振込手数料受取書)

振込受付書

依頼日 050331

支店

お振込先 沖縄海邦銀行

お振込金額 ¥646,250

お振込先フリガナ カブツキカ・イヅヤ・エイムラ・ラニニク

お振込先おなまえ (株)エイムラニニク様

ご依頼フリガナ オキカワ・ツツミエトムラ・イヒヨウ・ツマブクド

ご依頼おなまえ 沖縄県 白川党 呉屋 宏様  
〒910-0001 沖縄県糸満市 095-566-2754  
那覇市泉崎1-2-36F

振込手数料 ¥550  
手数料合計 ¥646,800

本行は、お振込の金額が、お振込先口座の残高に不足する場合は、不足分を当座引当金から繰り入れさせていただきます。

本行をご利用いただき、ありがとうございました。

5. 3. 31  
沖縄海邦銀行

株式会社 沖縄海邦銀行  
県庁内出張所

振込手数料 550円

# ポストインング配布報告書

配布商品名	呉屋県議活動報告書
枚数	15,000枚
期間	3月27日～3月31日
地域	宜野湾市下記地域

株式会社エイムプランニング  
 〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田3-1-6  
 電話 098-896-0560 FAX098-896-0561  
 担当：■■■■

日付	配布エリア	世帯数	配布数	配布員	備考
3月27日	喜友名地区	1,627世帯	1,500枚	[Redacted]	
3月27日	普天間1区	527世帯	500枚		
3月28日	普天間2区	315世帯	300枚		
3月28日	普天間3区	1,005世帯	1,000枚		
3月29日	野嵩1区	2,532世帯	2,500枚		
3月29日	野嵩2区	418世帯	400枚		
3月30日	新城地区	1,825世帯	1,800枚		
3月30日	伊佐地区	2,193世帯	2,000枚		
3月31日	大山地区	3,510世帯	3,500枚		
3月31日	愛知地区	2,789世帯	1,500枚		
			合計 15,000枚		

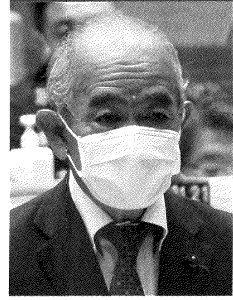
# 広報紙充当可能割合確認票

議員名

吳屋 宏

広報紙名	紙面割合
吳屋宏 活動報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体面積: <math>40.7\text{cm} \times 27.2\text{cm} \times 4\text{面} = 4428.1\text{cm}^2</math></li> <li>●充当対象外記事: 面積計 = <math>0\text{cm}^2</math></li> <li>FALSE</li> <li>●充当可能割合: <math>1 - (0\text{cm}^2 / 4428.1\text{cm}^2) = 1 \approx 100/100</math>以下</li> </ul>

# 沖縄県議会 沖縄自民党会派 県議 呉屋宏



発行 / 呉屋宏  
沖縄県議会 会派沖縄・自民党  
〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-2-3 6階  
電話:098-866-2754  
FAX:098-866-2773

県民の皆さん、昨年も議会報告を出させてもらいましたが、前議会報告書は前年度まで約二年間の活動した報告書でありました。今年度の報告書は、政策も一部含まれますが、市町村長との沖縄の将来像について、対談方式となっております。

宜野湾市の課題解決に取り組むのは当然のことですが、沖縄全体の活性化が宜野湾の活性化につながることに信じています。宜野湾市の交通渋滞の緩和も、経済の活性化や教育・福祉の問題も周辺市町村の協力なしでは達成できません。私の目標は、「沖縄県内どこに住んでも、沖縄らしく暮らしやすい県づくり」です。

私は、都市化した地域が沖縄らしい地域だとは思いません。過疎化した地域も暮らしの環境を整える必要があると考えています。この報告書が、県民が等しく考える「暮らしやすい沖縄づくり」の一助になれば幸いです。

## 現在取り組んでいる 渋滞対策

私が、現在取り組んでいる渋滞対策は

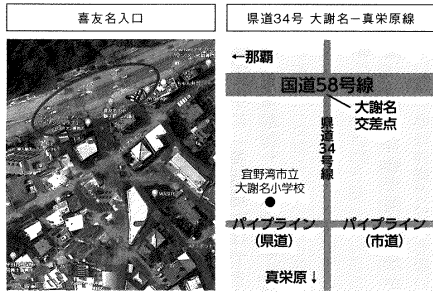
①喜友名―真志喜線(バイパスライン)を改良し、市道から県道に格上げして新設する方式です。

②大謝名―真栄原の県道三十四号線の拡幅工事を行なうことです。

③普天間交差点と北中城インターを直結する、県道をつくること。

三つの中でも、少し進展しているのが、喜友名―真志喜線を県道に格上げすることは県側も市側も了承し、どこを通すのか現在ラフ案をつくり議論している状況です。

次に、県道三十四号、大謝名―真栄原線ですがこの道路の問題は、坂の勾配が大きすぎることも問題であ



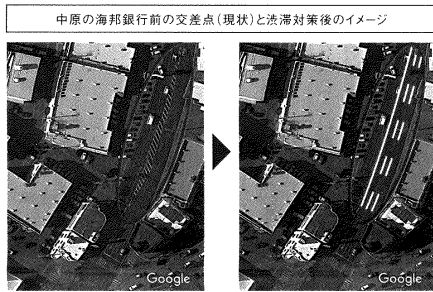
り、何よりも道路沿いに大きな建物が多く、用地買収や物件補償に大きな予算が伴うことです。県土木建設部との調整では、まだ古い建物がある中で計画をしなければ、これ以上伸ばすと、物件補償に更にお金がかかることになるので早めの計画が必要だと考えています。

## 渋滞対策に即効性があるのは、信号機などの調整で解決へ

昨年、喜友名区からの連絡で、伊佐から上がってくる県道八十一号線から喜友名区に右折する信号機が時差式信号機でなかなか右折できない状況にあった。

右折の時差の秒数を長くすることで解消することができ、区民の皆さんに喜ばれている。この方法は、ほかの時差式信号機でも応用することでき、渋滞を起している時差式信号を注意して観察することになっている。現在は普天間交差点の渋滞解消のため、右折する時差を調整しているところだ。

もう一つの渋滞対策が、中原の海邦銀行前の交差点で、普天間から中原に入る(市道十一号)の右折帯が短く、センターポールの撤去を行い、右折帯を延長することです。



# 沖縄県観光の安定をはかるプロジェクト 国立自然史博物館 誘致へ

## このプロジェクトはいつからあったの？

国立自然史博物館を沖縄に誘致する事業は、平成二十七年翁長雄志知事の時に、沖縄振興計画に採用されました。

以来、六年の間なかなか前に進まず、県予算も毎年五百万円程度で、振興策のお荷物になっていたのは事実です。

一昨年の十月の決算委員会で私がこの件を質問したのをきっかけに、東京にある自然史博物館設立準備委員会から電話をいただきました。事務局からは「是非お会いしたい」とのことでした。

それ以来、設立準備委員会からは月に多い時で五、六回の電話があり現在に至っています。

## 呉屋県議の提案で スミソニアン博物館へ

県議会各委員会は、四年の間に国外出張を一度許されています。

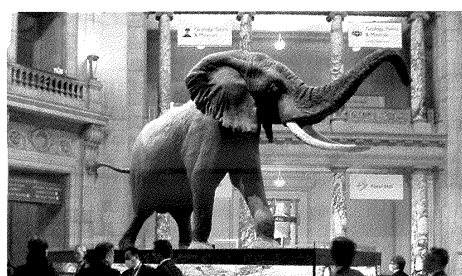
土木環境委員会でのテーマと場所の審議でワシントンDCでスミソニアン博物館の視察日程を提案しました。



岸本健英代表理事・山田洋事務局長との意見交換

## ニアン博物館の視察日程を提案しました。

土木委員会は自然史博物館がどのようなものなのか、視察しておきたいと考えるのは普通の事であり、今後の沖縄観光を安定的に推移させるためにも、誘致をしたいと委員全体がそう思っていたと思います。



スミソニアン自然史博物館のシンボリックな象

## 沖縄県議会全体が 夢の実現へ一致

「国立自然史博物館誘致」このテーマに保守・革新の対立はありません。みんなが明日の沖縄を考えたときに「第六次沖縄振興計画」の目玉事業になり得るプロジェクトだと考えていることだと思えます。

私は、これまで行政任せにしてきたことが進行しなかった原因だと考えています。

今後は、議会側がこのプロジェクトを推進する役目を担っていると考えています。

## 計画実現への これから活動は？

現在、このプロジェクトは、県議会と県庁の範囲を超えてなく、県民への周知がなされています。

「国立自然史博物館誘致」は、県民運動に発展させなければなりません。そのためにはこのプロジェクトを県議会が共有する必要がある、更に県庁職員もプロジェクトを熟知する必要があります。

その人たちが、県民に説明を行うことで、一大県民運動になることと信じています。

もう一つの難所である、「国立」でつくるという事は、国家プロジェクトであり、県民が盛り上がるだけでは実現は不可能なことであります。東京以外に国立という自然史博物館はありません。

東京に、国会議員をつくる国立自然史博物館設置のための議員連盟を結成させなくてはなりません。

このハードルは、これまで以上に十倍・二十倍の高いハードルです。このハードルを越えるには、衆参・保革の沖縄選出国會議員が一つにならなければ超えられない大きな壁だと考えています。

政党活動ではない、政策での本場のオール沖縄を期待したい。



恐竜の剥製

# 離島だからできるEV

私たち政治家は、本当に離島・過疎地域に正面から向き合っているのでしょうか？  
小規模離島であればあるほど、過疎が進む地域であり、過疎は未だに進んでいきます。「過疎は負け組ではありません」「過疎を負け組にはいけません」。私は、小規模離島だからできること、過疎地域だからできることが必ずあると考えています。都会の真ん中に「養豚場」はできません。現代社会の課題は「都会」にあることを政治家は知らなければいけない。「児童虐待」や「DV」「待機児童」などは、都会の問題であり、過疎地区にはほとんど存在していません。

対談相手  
エイム株式会社  
代表取締役社長  
**鈴木 幸典**



## 離島・過疎地域 専用EV車導入

**呉屋県議** 小規模離島である久米島に専用のEV車を導入するという発想がこれまでなかったのでしょうか？

**鈴木社長** 小規模離島という事でしたが、考えていた以上に面積・人口がありました。大手企業をはじめとして考えなかったことではないと思います。

**呉屋県議** やはり市場が大きい方がいいという事だと思えますが、ではなぜ今度のプロジェクトに至ったのでしょうか？

**鈴木社長** 私たちと大手企業の違いは、私たちは技術を持っていて会社なので、その技術で「沖繩でつくる車」作ってほしいという事です。つまり、沖繩企業が沖繩でつくる

EV車という事です。全国に、確か自動車製造にかかわっていない県は沖繩だけだと思います。製造業の弱い沖繩が、県内だけでなく、全国の小規模離島や過疎地域に沖繩から供給されることが大事だと思います。

## 沖繩がつくる車で 小規模離島・過疎に希望を

**呉屋県議** このプロジェクトは私が目標にしていた小規模離島と過疎対策にマッチしているものだと考えています。希望が持てますね？

この車の特徴を考えると、私たちがそのような高速道路があるようなところではあまり使うことができないようになってきている気がしますが？

**鈴木社長** その通りで、那覇市をはじめとして都市化しているところで



は使いたくないと思います。過疎地域や都市地域にも合うものというのには、なかなか考えづらいと思います。今回のターゲットにしているのは、小規模離島や過疎地域という事ですから、その狙いにブレがでると目的を見失うことになりかねません。

**呉屋県議** ここで、この車は沖繩でつくる初めての車ですが、スケジュールはどのようになっていますか？

**鈴木社長** スケジュールも提案させていただきましたが、しかし沖繩がどのようにするかが一番だと考えています。つまり、私たちの仕事の主目的はここまでのように思います。後は沖繩がどのようにするかという事だと考えています。

沖繩のやる気・本気を見たいと思います。沖繩で会社をつくり、沖繩でEV車を組み立てて、沖繩小規模離島・過疎地域に供給し、本土市場を狙っていく、最終的には世界の小規模な国に輸出していけたら沖繩の製造業が活性化するのではないのでしょうか。



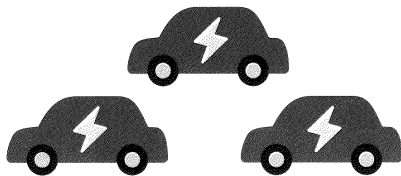
## 用途に合わせた離島用EV車が小規模離島で走る

令和5年6月議会  
一般質問予定

### 小規模離島にこれまで 光が当たらなかった

エイムという会社の方針は、大量生産では無くても、地域にあった車をつくる。

- 1 4人乗りの車に二人しか乗らないのであれば2人乗りをつくる。
- 2 観光地には観光用に合う車をつくる
- 3 停電の時は、車のバッテリーで家の電気がつく。
- 4 バッテリーは充電するのではなく、交換する方式をとる



### 何故、小規模離島 なのか？

小規模離島・過疎化地域だから  
導入できる秘密

- 1 従来の車のようなスピードは必要ない。
- 2 一回の充電(電気自動車)で100キロ走ればいい
- 3 スピードを控えて、バッテリーが小さくなれば、車の価格が安くなる。
- 4 走るという機能以外の余計な部品を抑える

今回、久米島に展開する離島専用モデルEV車の製造は私たち小規模離島にとって素敵な贈り物だと思います。小規模離島及び過疎地域は地理的にも条件不利地域と言われるますが逆に「小さな島、狭い地域だからこそ出来る事がある」ということを示してくれました。島内はどんなに遠い場所でも車で約15分程度の距離です。長い走行距離や高速なスピードも余程のことが無い限り必要ありません。距離やスピードなど必要以上のものを求めなければ車の製造コストや販売価格は低く抑えられます。

これこそが私たち離島住民が求めていた車であり、離島県である沖繩だけではなく全国の離島・過疎地域へ大きく貢献できるEVプロジェクトです。全国で最初に導入される地域として久米島が選ばれたことは大変喜ばしいことです。



久米島町議会  
玉城安雄議長

「久米島発の離島専用車をつくる」というプロジェクトを聞いて、信じられない思いでした。未だに半信半疑であるが、補助金等をあてにしたプロジェクトでもなく、久米島に貢献したいという思いを強く感じた。EV車の新車で百万円という破格で売出すこともさることながら、そのバッテリーで、停電時に家庭の電気がつくという、また今年十月のモーターショーに出品するという速さにもビックリしています。

「久米島にしかない車で観光」というキャッチフレーズ、本島の観光と差別化できることも魅力的です。



久米島町  
桃原秀雄町長

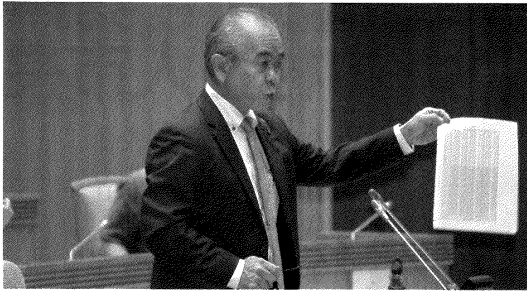
# 全国最後の 防災ヘリの配備

沖縄県の離島や過疎の災害に対応する防災ヘリが着々と配備が進んでいます。配備へのカウントダウンに入った感があります。

私は、県議会の議場で何度も質問をしてきました。ただ、気になるところはまだまだあり、四十一市町村が一つにまとまらなければ導入に無理がある中、一つが、中城村にある消防学校にすることや、課題のような気がしていますし、夜間の飛行は当面の間行わないなど、修正が必要ながあります。

## このプロジェクトは 平成三十年の調査書が 出て止まった

この「沖縄県消防防災ヘリ」導入は、沖縄県が平成二九年に調査を行い、「防災ヘリ導入に係る調査検討報告書」が翌年三月に提出されました。ところが、それ以来この事業は



停滞していました。

この「沖縄県消防防災ヘリ」導入は、令和二年十二月までなかなか進まず、棚上げになっていたことは確かなことでした。

私の肌感覚で振り返ってみると、令和二年十二月の一般質問から「防災ヘリのスタートだったなあ」と感じたところでした。

## これまでの問題点は どこにあった？

この事業の「沖縄県消防防災ヘリ」導入は、県も取り組んでいたと考えられますが、四、五市町村が防災ヘリ導入に理解を示してくれなかったことで停滞することになったことは確かです。

現在、四十一市町村が一つになって防災ヘリ導入が決まりました。「うるま市」がいまだに賛同していないという事がありますが、導入には同意していますが、組織の在り方に問題があるという事です。



写真素材フォトライブラリーより

## 今現在の課題点は どこにあるのか？

今の課題は、次の通りです。

### 一、組織をどのようにするか

現在、県は市町村消防隊員から出向させて対処する考えだが、ここにある市の指摘を受けています。

県主導で専従職員にすべきだという事です。

### 二、ヘリ基地をどうするか

現在、県は中城村にある消防学校に拠点を置くとしているが、近隣には米軍普天間飛行場がある問題です。

また、常に訓練が必要な消防訓練や救助訓練にはこの場所では難しいと感じています。

### 三、夜間の活動はしばらく行わない。宮古・八重山は陸上自衛隊へ

現在、昼の急患には「ドクターヘリ」が対応しているのが安心だが、夜の活動はこれまで通り陸上自衛隊にお願いするという事であり、

更に、宮古・八重山地域はこれまで通り、自衛隊にお願いするという事です。

これは、中途半端なことであり、今後のスケジュールも議会では示せずになっています。

# 宜野湾市を中心に 広域で火葬場建設を

現在、市民の圧倒的なニーズは、宜野湾市に「火葬場をつくってほしい」という事です。このことは、県議会議員の仕事ではなく、市が中心にならなければなりません。

県議としての努力目標としては、市長に要請したり、話し合いを行い、みんなで作るという機運を高めていくことだと考えています。

今年目標は、基本的な考え方を整理して、場所までは目途付けしていくこととしています。

是非、市民の皆さんも火葬場建設に注目していただきたいと思っています。

令和5年6月議会  
一般質問予定



対談相手  
宜野湾市  
松川正則市長



## 宜野湾市の 火葬場の考え方は

呉屋県議 市長、宜野湾市の懸案事業である、火葬場の問題についてですが、市民はとても困っていると思うのです。

実は、私も最近父親を亡くしたばかりですが、豊見城市まで火葬に行きました。

現状はどのような進捗状況ですか？

松川市長 今まで進めていたのは、現在ある火葬場にタイアップする方法を考え、対策しましたが、やはり十万人民だから窯の配分等が難がりました。

呉屋県議 私は、これ以上火葬場建設を遅らせることはできないと考えていますが、これまでのような手法ではなかなか進まない、と考えています。新たな取り組みを考えるべきです。いかがですか？

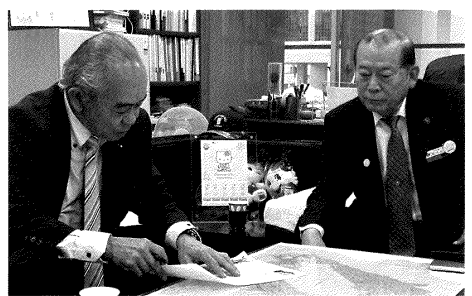
松川市長 やはり、宜野湾市が中心になって周辺市町村を引っ張っていくことが大事だと考えています。

呉屋県議 私は、宜野湾市の中に火葬場をつくるというのは難しいと考えています。市長の意見はどのように感じますか？

松川市長 十九市町村の中に基地が三分の一あり、十万人民が暮らしているこ



PIXTA 写真素材より



松川市長 そのところは、宜野湾市長として責任を感じています。だからこそ四年間で火葬場をつくりたいと力を入れています。

呉屋県議 私は、昨年のご遺体が十日も二週間も火葬できなくて困ったのは宜野湾市や周辺市町村だけではなく、他へも波及したのではないかと考えています。

松川市長 火葬場の建設を市内で行うことは厳しいと考えています。しかし、これ以上遅らせることはできないので、積極的に取り組んでいます。取り合えず、市民には火葬の補助金を考えています。



# うるま市長 中村正人

**対談相手**

私の議会活動のライフワークとして、県内の渋滞対策があります。1972年(昭和四十七年)時の沖縄の人口は、九十五万九千人でした、埋め立てをして県の面積は多少増えたとしても、大きく増えたわけではありません。令和三年の県人口は、百四十八万人を超え、約五十万人増えたことになりました。その中で、四輪・二輪を含めて百万台あまりが走っているわけですから、渋滞することは当然のことかもしれません。ましてや、県内には米軍基地が点在することで渋滞が加速しています。

現在、県が進めるはしご道路計画は思ったほど進んでいるようには思えません。沖縄振興計画のもと、高率補助で行う道路建設も思ったほど進んでいません。道路事業の補助率は県道で九割補助、市町村道は八割補助(他都道府県は五割補助)であり、もっと道路の渋滞対策を行うべきだと考えています。



## うるま市・中部の事を議論しよう

**呉屋県議** 中部地域の道路状況について伺いますが、道路(県道)についてですが、問題はありますか？

**中村市長** 県道の考え方は、市町村をつなぐ役割ですが、南北はある程度整備されていますが、東西に難があります。

**呉屋県議** つまり、はしご道路計画が進んでいないという事ですか？

**中村市長** そうかもしれません、市内は良くなっていますが、読谷や嘉手納へのアクセスが悪いですね。

## 高速から勝連方面へ つなぐ東道路導入へ

**呉屋県議** この、東道路は重点として考えているようですが、これは県

道でつなぐという事ですか？ それとも高速道路からジャンクションとして分離させるという事ですか？

**中村市長** 高速からの枝線です。うるま市が主張し進めている東道路は、広大で生活環境が大きく違う地域を一つにするためには最低限必要な道路だと考えています。

**呉屋県議** うるま市の中心と勝連・与那城地区とは生活環境が大きく違いますが、運用は難しいのでは？

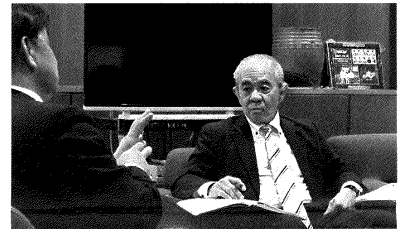
**中村市長** 大きく違うことは感じていますが、

ですが勝連・与那城地区を具志川と同じにするつもりはありません、特徴をどのように生かすかが重要だと思います。

**勝連・与那城地区は第一次産業が中心であり、具志川地区とは違いますが、第一次産業を活性化するにも道路事業は重要だと考えています。**

**呉屋県議** 中部・北部・南部に分けた場合、人口はそこそこありますが、これだけの人口の中に基地が邪魔しているところがありますね、中部市町村会は街づくりをどうするつもりですか？

**中村市長** 長年基地と付き合ってきたですが、私自身は生まれ育った時



から現在の状況にあり、基地を避け集落ができていく感じがして、宜野湾市のように危険な基地という感覚はありません。

ただ、現在の状況が嘉手納町や読谷村などの経済活動がないのも基地に邪魔されている感じがします。

**呉屋県議** 今現在、うるま市の道路問題がありますか？

**中村市長** やはり、面積が八十七㎢(県下六位)に十二万五千人が暮らす広大な面積を守るといっては、楽ではありません。

都市化と過疎化の二面性を持った市ですから、その差を縮めていくには道路問題だと思います。

まず、うるま市の南の海側には県が埋立てた工業用地がありますが、高速とのアクセスが悪く、高速道路への乗り入れを現在考えています。



# 宜野座村 当真淳 村長



## 村長になって10年 これからの宜野座は？

**呉屋県議** 先ず、宜野座村長だけではなく、北部市町村会長として、振り返っての感想を聞かせてください？

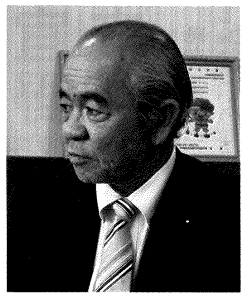
**当真村長** まず、私たちの村は、北部でもなく、中部でもない中途半端な位置にあります。

過疎のように思われますが、人口は増加していて、恩納村の観光・ホテル街の補完地域のような感じですが、ホテル立地は考えてないが、観光客の取り組みと農業をどのように生かすか中心です。

**呉屋県議** 北部市町村会は、中・南部と違い、過疎地域や小規模離島などがあり随分差があるような気がしますが、意見が様々ではないですか？

**当真村長** 北部市町村会は、伊是名・伊平屋から名護までの様々な課題を抱えています。

しかし、過疎や離島だからできることはあります。



全体で課題を共有することは大切であり、小さな市町村だけでは要望が通らないと感じています。

## 北部問題は、大型プロジェクトの情報しか県議会に 来ないのは何故？

**呉屋県議** 私は、これまで小規模離島の事や本島の過疎地域対策を重点に行ってきたのですが、どのような問題点がありますか？

**当真村長** 呉屋県議が北部の過疎地域によく足を運んでいるのは聞いています。

一番の問題は、県が推進するはしご道路の問題です、県道で東と西の道路を早く進めてほしいが、なかなか進まない問題や赤土対策も進んでいないことは、私たちが頭痛い問題です。

例えば、ホテルが多い恩納村と金武町・宜野座村とのアクセスが良くなれば、宿泊の恩納村と観光を進める東側の市町村が観光という事業で共有することができると思います。

**呉屋県議** ところで、私は数年前から北部地域の人工透析の問題を解決したいと思っていますが、このことも道路問題は関係します、宿泊客に透析者がいれば、宜野座・金武町の病院を使うことができます。

現在どうなっていますか？

**当真村長** やはりこの問題も県には進めてほしいと考えています。観光客の人工透析を確立することは北部観光に大きく貢献できると考えています。

当然、私は宜野座の病院に導入を考えています。

## 県立北部病院の課題はどこにあるか

**呉屋県議** 病院といえば現在、盛んに議論されていると思いますが、県立北部病院のことは順調に進んでいるのか、課題はどこにあるのですか？

**当真村長** 私たち北部地域にとって大事な政策のひとつです。

私たちが北部は、取り残された感があります。

その中であって、基幹病院の開設は期待が大きいことは確かです。開設にあたる課題は、やはり建設補助金が高率になるか低率になるかで今後の病院の維持に大きく関係していくことと、この病院の人材確保が焦点になります。

全国的に医師・看護師不足の中にあっての人材確保ですからかなり厳しいですね。





充当割合:政務活動のみ全額充当

広聴広報費

議会活動報告

広報印刷代(西銘啓史郎版) 37,000枚 ポスティング(36,500枚)  
残 500(送付・会議等配布用)

FNo. 5297  
900-0021

領収証

No. 832241

平成 27 年 3 月 31 日

沖縄県那覇市泉崎1-1-9 沖縄県議会

合計金額 ¥668,800※

沖縄・目黒区 御中

但し、議会報告書印刷ポスティング費含む  
上記の通り正に領収致しました。

TEL098-860-2774 FAX098-860-2773

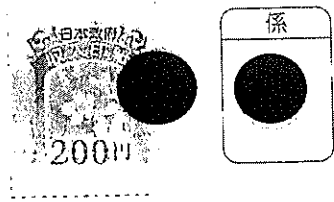


入金内訳

内 訳	金 額
現金	
小切手	
振込	668,800
手形	
相殺	
その他	
合計	668,800

備考

手形期日:           年    月    日  
手形 No:              
摘要:



注: 社印及び係印がない場合は、無効です。

印刷代 ポスティング込み 668,800円

充当割合:政務活動のみ全額充当

広聴広報費

議会活動報告 (西銘 啓史郎版)

振込金受取書 (兼振込手数料受取書)  
 振込受付書

ご依頼日 050331

振込する方の表示

送附番号

お振込先 琉球 [当行] [振込金] [振込組] [振込先] [支店]

お振込金額 百 拾 億 千 万 拾 万 千 百 拾 円  
¥668,800

お振込先フリガナ

お振込先お名まえ 有限会社 かんまん 様

お振込先フリガナ

お振込先おなご 沖縄 自民党 西銘 啓史郎 様  
〒900-0001 那覇市泉崎1-2-36F

振込手数料 770円  
手数料 11.17%

本行は、お振込の金額、お振込先、お振込日、お振込手数料を、お振込先へお送りいたします。お振込先へお送りした金額は、お振込先へお送りした金額と一致いたします。

本行をご利用くださりまして、ありがとうございます。  
5. 3. 31

株式会社 沖縄海邦銀行  
県庁内出張所

振込手数料 770円

ポスティング終了報告書

沖縄・自民党 御中

令和 5 年 3 月 31 日

配布物	議会活動ニュース(沖縄県議員 西銘啓史郎 殿)
期間	2023/3/27~2023/3/31
配布形状	A4(A3 2つ折り)
配布数量	36,500部

印刷ショップペンギン  
**Penguin**

有限会社 ペンギン  
代表取締役 與那原 正徳  
〒900-0004 那覇市銘苅1丁目11番9号  
丸正新部心ビル2階

No.	名称	数量
H-01	字安里②	780
H-02	字大道①	1,020
H-03	字大道②	0
H-04	字松川①	10
H-05	字松川②	700
H-06	字松川③	100
H-07	松川1丁目	570
H-08	松川2丁目	730
H-09	松川3丁目	980
H-10	壺屋2丁目	0
H-11	三原1丁目	1,000
H-12	三原2丁目	1,200
H-13	三原3丁目	650
H-14	繁多川1丁目	1,050
H-15	繁多川2丁目	760
H-16	繁多川3丁目	590
H-17	繁多川4丁目	600
H-18	繁多川5丁目	750
H-19	字寄宮	310
H-20	寄宮1丁目	650
H-21	寄宮2丁目	840
H-22	寄宮3丁目	500
小計 (Hエリア)		13,790

TEL: [REDACTED]  
担当者 [REDACTED]

ポスティング終了報告書

沖縄・自民党 御中

令和 5 年 3 月 31 日

配布物	議会活動ニュース(沖縄県議員 西銘啓史郎 殿)
期間	2023/3/27~2023/3/31
配布形状	A4(A3 2つ折り)



有限会社 ペンギン  
 代表取締役 與那覇 正徳  
 〒900-0004 那覇市銘苅1丁目11番9号  
 丸正新都心ビル2階

No.	名称	数量
I-01	字与儀①	630
I-02	字与儀②	570
I-03	字与儀③	310
I-04	与儀1丁目	660
I-05	与儀2丁目	660
I-06	古波蔵1丁目①	680
I-07	古波蔵1丁目②	600
I-08	古波蔵2丁目	830
I-09	古波蔵3丁目	1,510
I-10	古波蔵4丁目	400
I-11	字国場①	560
I-12	字国場②	1,000
I-13	字国場③	550
I-14	字国場④	450
I-15	字国場⑤	870
I-16	字国場⑥	650
I-17	字国場⑦	730
I-18	長田1丁目	910
I-19	長田2丁目①	730
I-20	長田2丁目②	780
I-21	長田2丁目③	760
小計 (1エリア)		14,840

TEL: [REDACTED]  
 担当者 [REDACTED]

ポスティング終了報告書

3/3ページ

沖縄・自民党 御中

令和 5 年 3 月 31 日

配布物	議会活動ニュース(沖縄県議員 西銘啓史郎 殿)
期間	2023/3/27~2023/3/31
配布形状	A4(A3 2つ折り)
配布数量	36,500部



株式会社 ペンギン  
 代表取締役 與那覇 正樹  
 〒900-0004 那覇市銘河1丁目11番9号  
 丸正新都心ビル2階

No.	名称	数量
J-01	字識名	550
J-02	識名1丁目	900
J-03	識名2丁目	410
J-04	識名3丁目	780
J-05	識名4丁目	220
J-06	字真地①	420
J-07	字真地②	530
J-08	字真地③	520
J-09	字上間①	620
J-10	字上間②	810
J-11	上間1丁目	370
J-12	字仲井真①	400
J-13	字仲井真②	790
J-14	字仲井真③	550
小計 (Jエリア)		7,870
合計 (Hエリア+Iエリア+Jエリア)		36,500

TEL: [REDACTED]  
 担当者 [REDACTED]

# 広報紙充当可能割合確認票

議員名

西銘 啓史郎

広報紙名	紙面割合
西銘啓史郎 議会活動 ニュース	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体面積: <math>29.7\text{cm} \times 21\text{cm} \times 4\text{面} = 2494.8\text{cm}^2</math></li> <li>●充当対象外記事: 面積計 = <math>0\text{cm}^2</math></li> <li>FALSE</li> <li>●充当可能割合: <math>1 - (0\text{cm}^2 / 2494.8\text{cm}^2) = 1 \approx 100/100</math>以下</li> </ul>



# 西銘啓史郎

会派\*沖縄・自民党

令和5年3月特別号

沖縄県議会

〒900-0021 那覇市泉崎1-2-3 6階

TEL: 098-866-2754 FAX: 098-866-2773

詳しくは  
会派ホームページへ



令和5年度がスタートしました。

昨年は復帰50周年、数多くの記念事業も執り行われました。

今年は、これまで多くの先人たちが築き上げてきた実績を、未来に向けてどのように継承していくかが問われる大切な1年となります。

新年度予算一般会計8,461億円も県議会で承認されました。

どの事業にどのように分配していくかが重要となります。

私も県議会議員の一人として、県民生活の向上に向け、課題解決に取り組んで参ります。

2023年3月吉日

沖縄県議会議員 西銘 啓史郎



## 一般質問(抜粋)

令和4年7月8日(金)

### 1:知事の政治姿勢について

#### (1)国庫請求手続の錯誤について

ア:事案が発覚した日時、及び内閣府との調整完了日時等を伺う。

イ:知事・副知事が事実を把握した日時を伺う。

ウ:先議案件の与党議員に対する知事答弁について真意を伺う。

#### (2)「平和で豊かな沖縄の実現に向けた建議書」について

ア:県民からの意見募集について以下のとおり伺う。

(ア)募集期間及び回答者数(年代別状況・特徴等含む)について伺う。

イ:有識者との意見交換会について

(ア)開催の詳細(公開・非公開、テーマ、議題、意見等)について伺う。

ウ:「沖縄を取り巻くアジア太平洋地域の今後の情勢等について重大な危機感を持たざるを得ない」とあるが、重大な危機感とは何か具体的に伺う。

#### (3)沖縄県を取り巻く情勢(ロシア、中国、北朝鮮)について

ア:日経新聞(5月25日)「中国、砂漠に日米(標的群)」の記事について、知事の見解を伺う。

#### (4)知事としての危機管理について

ア:危機管理の重要性等、基本的な考えについて伺う。

イ:ロシアのウクライナ侵攻から学ぶものは何か伺う。

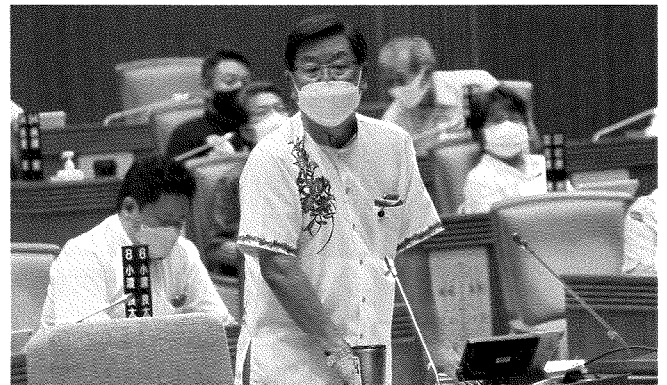
ウ:台湾有事について、知事の認識を伺う。

エ:北朝鮮の弾道ミサイル発射等、威嚇行動がなぜ行えるか、その背景には何があると考えるか伺う。

オ:国民保護計画についてどのように取り組むべきか伺う。

#### (5)令和4年度重点施策について

ア:「重点施策」は知事の「所信表明」とほぼ同内容となっているが、知事の思いが込められているとの理解でよいか伺う。



## 一般質問を終えて

玉城知事、任期最期の議会。知事の政治姿勢を徹底的に追及!危機管理能力の欠如、責任転嫁、世界情勢の認識不足等々、県知事としての資質を問い正した!県職員も、県民ももう玉城知事にはついて行けなくなっています!

令和4年12月12日(月)

## 1：知事の政治姿勢について

### (1) 世界の政治・経済情勢について

ア：米国コンサル会社（ユーラシアグループ）が2021年1月に発表した、2022年の世界の10大リスクとは何だったか伺う。

イ：日中での共同世論調査（日経新聞12月1日掲載）の概要とその結果について、知事の見解を伺う。

ウ：日本・米国・中国・ロシアの国防予算（総額と比率）について伺う。

### (2) 国民保護計画について

ア：国民保護計画に関する関係機関との会議開催状況と議事概要(出席者等)について伺う。

エ：内閣官房「国民保護ポータルサイト」について

(ア) 沖縄県と鹿児島県の避難施設数（総数と学校数）を伺う。

(イ) 沖縄県内の学校の洋式トイレ設置比率について伺う。



## 2：観光関連について

(1) 観光関連産業との意見交換会実施状況（日時、出席者等）について概要（要望等）も含め伺う。

(2) 貸切りバスの運転手・ガイドの不足に対する支援や育成等について伺う（他県の支援策を含め）。

(4) 沖縄県観光振興基金の活用状況について伺う。

## 3：離島振興について

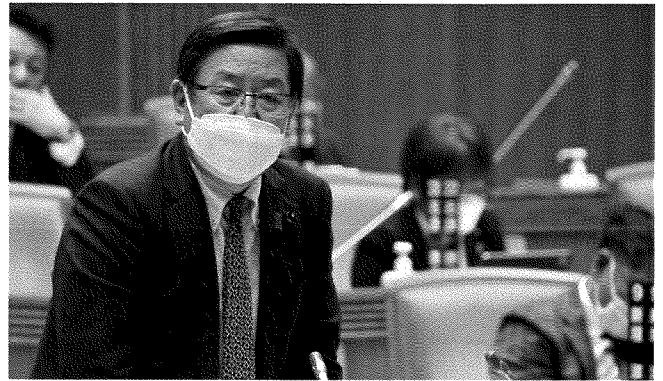
(1) 海岸漂着物の実態と課題及びその解決策について伺う。

(2) 産業廃棄物の処理実態について、課題と対策について伺う。

## 4：沖縄県議会議員連盟について

(1) 沖縄県議会の議員連盟の実情について、把握状況を伺う。

(2) 議員連盟と執行部の関係はどうあるべきか、県の認識を伺う。



## 5：我が党の代表質問との関連について

### 一般質問を終えて

知事の世界情勢に関する認識は甘すぎる。隣国の情勢はどの他府県より敏感に把握し、県民の生命、財産を守るべきです。平和は外交だけでは維持出来ません。抑止力の必要性は他国を見てもわかるはず。観光振興基金についても委員会で更に追求確認していきます！

令和5年2月28日(火)

## 1：知事の政治姿勢について

### (1) 所信表明（知事提案説明要旨）について

ア：所信表明策定に当たり、知事本人として、どの部分に、どのように強い思いを込め、また何を変えたのか伺う。

イ：「県政運営に取り組む決意」や「沖縄を取り巻く現状の認識」等これまでと、どのような違いがあるか伺う。

ウ：重点的に取り組む3つの大項目とは何か、また令和5年度一般会計当初予算の施策概要との関連について伺う。

エ：施策概要の「重要政策と推進施策」の定義と位置づけ・違いについて伺う。



## (2) 安全保障に関して

ア：安保関連3文書（国家安全保障戦略・国家防衛戦略・防衛力整備計画）について知事の認識と見解を伺う。

イ：「国家安全保障戦略」策定の趣旨と「我が国が守り、発展させるべき国益」とは何か、及び総合的な国力（外交力・防衛力・経済力・技術力・情報力）について県の見解を伺う。

ウ：米中の戦力（1999年時点、2020年時点、2025年予測）の比較について概要を伺う。

## (3) 国民保護計画について

ア：3月実施予定の国民保護計画図上訓練に関する準備状況等について伺う。

イ：南西地域産業活性化センター（NIAC）が2022年12月に発行した「国民保護法における住民及び来訪者の避難想定」報告書について、その概要と県の見解を伺う。

## 2：総務部関連について

### (1) 令和5年度組織・定数編成について

ア：基本的な考え方（定数と定員の定義等）について伺う。

イ：主な改編内容とその理由について伺う。

ウ：新設組織の設置目的と役割について伺う。

## 3：文化観光スポーツ関連について

(1) 昨年12月4日那覇空港で発生したドローンの飛行による航空機への影響実態（嘉手納基地への避難着陸等）と今後の課題と対応について伺う。

(2) Japan Winter League について概要と県の支援内容を伺う。

(3) 長野県との協定締結について概要と今後の対応を伺う。

(4) 宮古島サステイナブルツーリズム連絡会が発表した「持続的観光への統一ルール」の概要と県の見解を伺う。

## 4：県警関連について

(1) 水上安全条例改定後の現状と課題について伺う。

(2) SDO 認証制度の今後の方向性について伺う。

(3) 交通渋滞の現状と緩和策について伺う。

## 5：我が党の代表質問との関連について

### 一般質問を終えて

### 知事の政治姿勢

我が国や沖縄県を取り巻く環境をしっかりと認識する中で、県民の生命財産を守るには、何が必要かを真剣に考えなければならない重要な時である。

話し合いだけで平和は維持出来ない。パワーバランス（防衛力）も含め備えることが重要である。

台湾有事だけではなく、尖閣問題もしっかり備えを行うべきである。現実をしっかりと見据え、冷静な判断と決断が県知事には求められているのである。

交通渋滞対策交通渋滞による県全体の経済損失を補うために、短期、中長期に分けて対策を実施する事が重要である。ハード面、ソフト面も含め、実証実験によりバスレーンの見直しも具体的に提言していく。



# 県議会議員活動の記録

2022年5月～2023年1月

2022年5月

長野県視察

5月9日(月)



松本市観光コンベンションとの意見交換

5月10日(火)



長野県議会議員との意見交換

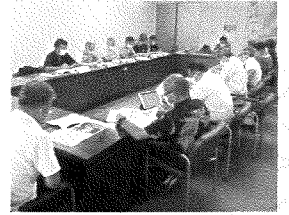
5月12日(木)



内閣府勉強会

2022年6月

6月13日(月)



FIBAワールドカップ勉強会

2022年7月

県議団・ハワイ訪問

7月20日(火)



ハワイ観光局との意見交換

7月20日(火)



イゲ(ハワイ)州知事 訪問

7月22日(金)



東西センターでの意見交換

2022年10月

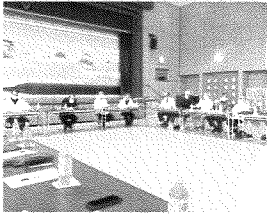
10月28日(金)



北熊本駐屯地第8師団 視察

2022年11月

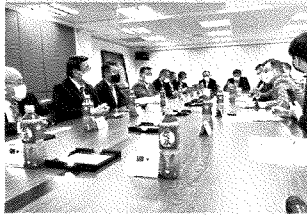
11月4日(金)



名護市辺野古3区役員との意見交換

会派・台湾視察

11月8日(火)



台日関係協会との意見交換

11月9日(水)



立法院 訪問

11月9日(水)



台湾安保協会での意見交換

経労委・ハワイ視察

11月14日(月)



マリーナ視察

11月17日(木)



ハワイ州エネルギー局との意見交換

11月18日(金)



ハワイ観光局との意見交換

2022年12月

12月1日(木)



航空自衛隊那覇基地 勉強会

2023年1月

1月11日(水)



議会運営委員会  
京都府議会視察

1月11日(水)



議会運営委員会  
大阪府議会視察

1月19日(木)



離島フェア視察

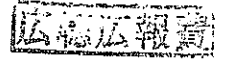
1月26日(木)



成田会議に参加



充当割合:政務活動のみ全額充当



議会活動報告

広報印刷代(仲里全孝版) 17,500枚 折込(タイムス 6555枚/新報 6,943枚)

残り 4,002枚 (送付・ポストイング・会議等配付)

お客様No. 010793

# 領収証

営業 000653

No. 164482-1

仲里全孝様

日付	2023年03月31日
金額	¥1,021,740※

上記の通り正に領収致しました。

丸正印刷株式会社

〒903-0211

沖縄県西原町小那覇1215番地

TEL 098-835-8181 FAX 098-835-8184

金内訳

内訳	金額	摘要
振込	¥592,900	議会報告書 17,500部
振込	¥209,878	タイムス折込料金12p 6,655部
振込	¥218,962	新報折込料金12p 6,943部



1,021,740-494,725(個人負担分)=527,015

印刷代・折込(タイムス・琉球新報)会派負担分 527,015円

議会活動報告 (仲里 全孝 版)

振込金受取書 (兼振込手数料受取書)  
 振込受付書

口座番号 050337

金額欄

お振込先 海邦

お振込金額 102,740

お受取人 丸正印刷株式会社

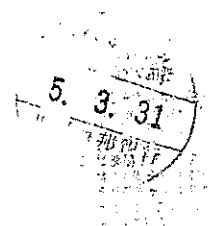
お依頼 仲里 全孝 様  
〒990-0021 山形県尾花町 1-3-6F  
電話 099-366-2256

振込手数料 550

支店

公庫

国庫



株式会社 海邦海邦銀行  
県庁内出張所

振込手数料 550 円



## 沖縄タイムス証明書

丸正印刷株式会社 御中

仲里全孝 議会報告書 御中

日付：2023年3月31日 金曜日

配布枚数： 6.655 枚 サイズ： A-3 3 枚組

媒体種別： 沖縄タイムス

1 / 1

恩納村	855	
金武町	915	
宜野座村	610	
本部町	1,460	
今帰仁村	955	
大宜味村	340	
東村	205	
国頭村	575	
伊江島(離島)	550	
伊是名(離島)	100	
伊平屋(離島)	90	

上記の指定期日通り、配布したことを証明申し上げます。

発行日 2023年3月31日

**タイムスアドネクス**  
 那覇市久茂地2丁目2番2号(タイムスビル)  
 TEL.(098)866-4812  
 FAX.(098)866-4855

折込配布証明書

丸正印刷(株) 御中

チラシ内容	仲里 全孝				
折込日	2023年03月31日(金)	折込枚数	6,943枚	サイズ	A3+A3+A3

地区	地区	地区
企武町	1,065	
宜野座村	570	
恩納村	1,000	
本部町	1,396	
大宜味村	410	
今帰仁村	1,070	
国頭村	586	
東村	186	
伊江村	475	
伊平屋村	95	
伊是名村	90	

40419047

上記の指定期日通り、琉球新報社に折込配布したことを、ご証明申し上げます。

株式会社琉球新報開発  
 本社 / 沖縄県那覇市港町2-16-1  
 TEL (098) 865-5268  
 中部 / 沖縄県沖縄市仲宗根町25-6  
 TEL (098) 938-3535